

「青春 18×2」×「只見町」応援プロジェクト第1弾

青春18×2

君へと続く道

18x2 Beyond Youthful Days

5月3日(金)より TOHO シネマズ 日比谷ほか全国ロードショー

ロケの舞台である「只見町」にて オリジナルロケ地マップの配布を開始いたします。

福島県南会津郡只見町(町長 渡部勇夫)にて、2024年5月3日(金)より全国ロードショーされる映画「青春18×2 君へと続く道」のオリジナルロケ地マップの配布を、只見町インフォメーションセンターにて同日朝9:00より開始いたします。



©2024「青春18×2」Film Partners

制作:只見町

<映画ご紹介>

“初恋の記憶”をめぐり、18年前と現在の想いが切なく交錯する『余命10年』藤井道人監督最新作—日本と台湾を舞台に紡ぐ、新たな傑作ラブストーリー—国内興行収入 30 億円超のヒットを記録した『余命 10 年』の藤井道人監督による、初の国際プロジェクトが始動。日本×台湾、18 年前×現在を舞台に、切なくも美しいラブストーリーを紡ぎあげた。台湾・現在。自らが立ち上げた会社から解任され、喪失を抱えて故郷の台南に舞い戻ったジミー。18 年前に出会い、淡い思いを寄せていた日本人旅行者・アミから届いたハガキを再び手に取った彼の脳裏

に、初恋の記憶が蘇る。そんな折、“最後の仕事”として日本出張が決定。役目を終えたジミーは電車に乗り、“あの日の約束”を果たすためにアミの故郷を目指すのだった――。

<経緯>

只見町では、会津フィルムコミッション(会津若松市)と連携し、昨年行われました映画の撮影等に協力をさせていただき、ロケ地の一つとなりました。また、この度の映画公開に際しては、協賛という形で応援を行います。

まず第1弾として、只見町ロケ地マップを5/3(金)朝9:00より只見駅前の只見町インフォメーションセンターにて配布を行います。

<ロケ地マップについて、協力金のお願い>

この度の台湾地震に際し、ロケ地マップ1枚につき、只見町として100円以上の募金をお願いしております。あくまでも任意ではございますが、どうかご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。皆様からお預かりいただいた募金は、日本赤十字社を通じ、「2024年台湾東部沖地震救援金」へお送りさせていただきます。現時点では、6月中旬までを目処(予定)としております。また、それ以降の協力金については、只見線の維持管理費用に活用させていただきます。

『青春 18×2 君へと続く道』

5月3日(金) TOHO シネマズ 日比谷ほか全国ロードショー

【キャスト】 シュー・グアンハン 清原果耶 ジョセフ・チャン 道枝駿佑 黒木華 松重豊 黒木瞳

配給:ハピネットファントム・スタジオ

©2024「青春 18×2」Film Partners

■取材に関する問い合わせ

福島県只見町役場 交流推進課観光係

主任主査(兼)観光係長 角田 祐介(つのだ ゆうすけ)

〒968-0421 南会津郡只見町大字只見字町下 2591-30

TEL(0241)82-5240 FAX(0241)82-2117

E-mail:kankou@town.tadami.lg.jp

URL:<https://www.town.tadami.lg.jp/>